日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	建築生産特論		
科目基礎情報							
開設学科	建築学科		コース名	編入コース		開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	4単位					授業形態	講義
教科書/教材	2019年度受験2級建築士講座テキスト　学科Ⅳ建築施工						
担当教員情報							
担当教員	赤石　辰夫			実務経験の有無・職種		有・施工管理　一級建築施工管理技士	

学習目的

この科目では、2級建築士学科試験のうち、施工分野について問題演習と解説を中心に学習を行い、学科試験に合格できる実力をつけることが目的である。

到達目標

この科目では、2級建築士試験と同等レベルの過去問題について70%以上の正解率をあげられることを最初の目標とし、それと同等の知識習得を目指し、学科試験に合格することを到達目標としている。

教育方法等

授業概要	この授業では教科書を利用した講義と国家試験同等の問題を中心に演習、解説を行うことで2級建築士同等レベルの実践的知識の習得を行う。同時に模擬試験を実施、試験合格を目指す。
注意点	この授業では、復習を兼ねた講義と実務者の解説を行うため、教科書を忘れないようにし、集中して学習に取り組むように促す。同時に演習問題の復習を自宅学習で行うことを促し、深い理解と実践的な知識習得を目指す。

評価方法	種別	割合	備　　考
	試験・課題	50%	2級建築士試験と同等の試験を実施する
	小テスト	30%	2級建築士試験と同等の試験を実施する
	平常点	20%	普段行われる演習問題の理解度や取り組みについて判断する

授業計画（１回～１５回）

回	授業内容	各回の到達目標
１回	腕試し試験	施工に関する理解度を把握する
２回	契約・施工計画・管理計画	建築工事の請負契約や工事の計画・管理について学ぶ
３回	模擬試験１	模擬試験を行い到達度を把握する
４回	各種計画・仮設工事	工程計画や安全計画や仮設計画について学ぶ
５回	模擬試験２	模擬試験を行い到達度を把握するとともに評価の一部とする
６回	鉄筋コンクリート工事	鉄筋工事、型枠工事、コンクリート工事について学ぶ
７回	鉄骨工事・ＣＢ工事	鉄骨制作や建方工事、コンクリートブロックのメーソンリー工事について学ぶ
８回	防水工事、屋根工事	防水・シーリング工事や、屋根葺き工事について学ぶ
９回	模擬試験３	模擬試験を行い到達度を把握する
１０回	左官工事、タイル・石工事	左官工事、タイル貼り付け工事、石取り付け工事について学ぶ
１１回	仕上げ工事	建具工事、ガラス工事、塗装工事について学ぶ
１２回	内装工事・改修工事	下地工事、内装仕上げ工事、各種改修工事について学ぶ
１３回	設備工事・施工機械	空調設備工事、給排水設備工事、電気設備工事や各種建設機械について学ぶ
１４回	直前試験	国家試験と同等の試験により最終確認を行う
１５回	本試験の解説	本試験における難問題・新規問題を解説する